

例会のお知らせ

12月の例会

第3回“気象電気”のシンポジウム

日時：昭和33年12月16日（火）午後2時より
場所：気象庁第1会議室（千代田区大手町1の7）
講演題目

1. 大気電場、伝導度の高層観測の現況（20分）

小林寿太郎（気象研究所）

地球観測年の実施と前後して、各国において気象電気要素の高層観測法の研究が進められ、わが国においても、この観測が実施されてきた。

こゝでは、各国において進められている方法、結果についてとりまとめ、今後の問題点を提起する。

2. レーダーによる雷雲観測（総合報告）（30分）

今井 一郎（気象研究所）

Thunderstorm Project を始めとして現在までに行われたレーダーによる電光観測の概要について述べる。

3. 大気中の自然放射能と、それに関連する気象電気の基本現象（60分） 川野 実（電気試験所）

弱い電離作用の下で、しかも、大気の動きが存在する自然の状況の下で行われている各種 aerosol 間の電離平衡は、気象電気現象の基本過程である。

表題に関する最近数年間の諸研究を総合し、このような観点から整理した議論を述べる。

1月の例会

太陽活動と気象

日時：昭和34年1月30日（金）午後1～5時
場所：気象庁第1会議室（千代田区大手町1の7）
講演申込

締切：12月5日

宛先：東京都千代田区1の7

気象庁 予報研究室 朝倉 正

2月の例会

数値予報、長期予報、気象統計、および気候

日時：昭和34年2月12日（木）午前9時
場所：気象庁第1会議室（千代田区大手町1の7）
午前の部

ルーチンに用いられる数値予報のモデルの説明と、電子計算機の今後の運用について

午後の部

一般研究発表

講演申込

締切：昭和34年1月5日

宛先：東京都千代田区大手町1の7

気象庁 予報研究室 朝倉 正

気象測器と観測法

日時：昭和34年2月20日（金）
場所：気象庁第1会議室（千代田区大手町1の7）
座長：北岡竜海
主題：高層観測（高層観測の器材、観測法、資料、調査などについて）

講演申込

締切：昭和34年1月5日

宛先：東京都千代田区大手町1の7

気象庁高層課 大井正一

3月の例会

航空気象

4月の例会……………休み

5月は総会および大会（東京）